

7月1日

なまえ

# イサクをささげる

創世記22:1~19

1. 神さまはアブラハムにたいへんなことを言われました。どんなことを言われましたか？

あなたの子、あなたの愛する  
ひとり子□□□を  
燔祭として□□□□□□。  
(創世記22:2)

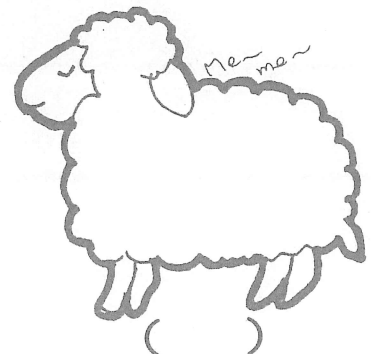
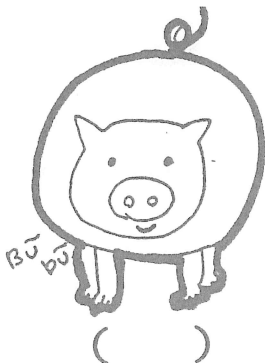


2. イサクをつれてアブラハムがのぼった山の名まえは？(○でかこんでね!)



①エリヤ ②モリヤ ③イモリ

3. 神さまの言われたとおりにしたアブラハムとイサク。山でイサクの代わりに神さまが用意してくださった ささげものは どれでしたか？ あっているものに○をつけましょう。



♡ 神さまって、わたしたちがささげる ところをみていてくださって、スバラシイことをしてくださいますね。

7月8日

なまえ

# あらそわないイサク

そうせい き  
創世記  
26:1~33

1. きょうのお話をおもいだして 下の文をかんせいさせましょう。

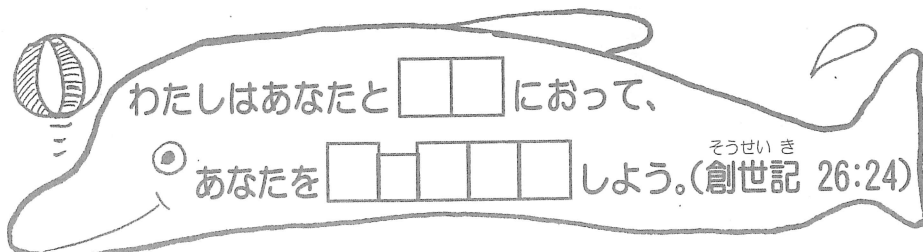
イサクたちが(ベ)○○○○に<sup>す</sup>住んでいたところ  
○○<sup>たび</sup>んがおこりました。そこで イサクたちは旅を  
して ○○○<sup>ル</sup>へいきました。  
<sup>かみ</sup>神さまが<sup>しゅくふく</sup>祝福されたので、その<sup>まち</sup>町でもイサクは とて  
も<sup>かね</sup>お金もちになりました。そのため ○○<sup>びと</sup>り○○人から  
やきもちをやかれ、○○<sup>ど</sup>をふさがれるといういやが  
らせをされました。<sup>かな</sup>悲しいことでしたが、○○<sup>サ</sup>は  
けんかをせず また ベつの ○<sup>い</sup>をほりました。  
<sup>かみ</sup>神さまは イサクをいつも まもってくださいました。

2. イサクは あらそったり、ケンカしたりしませんでした。どうしてですか？  
(○をいれましょう！)

- ( ) あらそうのは こわいので にげた。
- ( ) <sup>かみ</sup>神さまが<sup>とも</sup>共にいてくださるので <sup>かみ</sup>神さまにまかせた。
- ( ) <sup>ことば</sup>言葉がちがうので ケンカができなかった。



3. きょうの<sup>あんしょうせい</sup>暗唱聖句をかんせいしよう。(ひらがなでかいてね！)



7月15日

なまえ

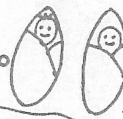


# ヤコブへのやくそく

創世記28:10~22

1. きょうのお話をおもいだして から ことばをさがして  
の中に正しいことばをいれましょう。

イサクとおくさんの には、ふたごの  
があたえられました。兄は 、弟は と  
名づけられました。ふたりが大きくなったとき、長子の権利  
(あとつぎのけんり)を 弟 がもらってしまいました。



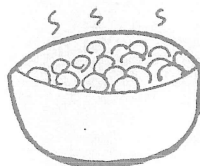
オギャ〜

ヤコブ・おとこの子・リベカ・エサウ

2. 兄のエサウは、大切な「長子の権利」とひきかえに どんな食べもの  
を弟のヤコブからもらいましたか？ ( )に○をいれましょう。



( )



( )



( )

3. お父さんやお兄さんをうらぎってしまった弟ヤコブは、しんせきの家に にげ  
ることになりました。その旅のとちゅうで、神さまが ゆめ の中でヤコブに  
言ってくださった ことば はなんでしたか？(きょうの暗唱聖句だよ!)

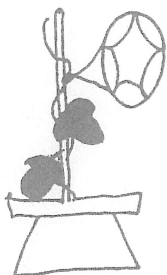


わたしは決して、  
あなたに語ったことを

。

7月22日

なまえ



# か 変えられたヤコブ

そうせい き  
創世記32:22~32

1. きょうのお話を<sup>はなし</sup>おもいだして あっているものに ○をいれましょう。

(1) ヤコブはお兄さん<sup>にい</sup>を { ( ) なかよしで<sup>だい</sup>大すきだった。  
( ) こわがって に<sup>に</sup>げていた。

(2) ヤコブはお兄さん<sup>にい</sup>と { ( ) いつまでもケンカしていたかった。  
( ) なかなおりしたかった。

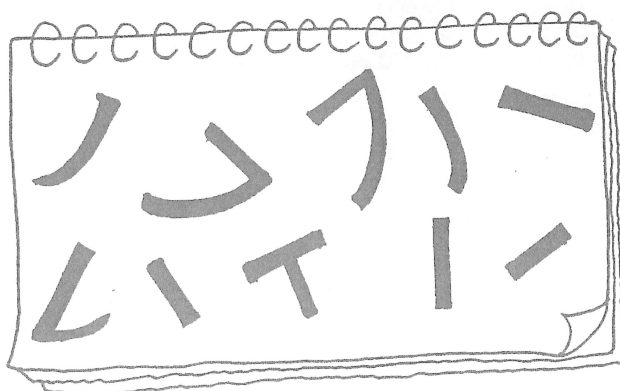
(3) ヤコブは神<sup>かみ</sup>の使い<sup>つか</sup>と { ( ) すもうをした。  
( ) サッカーをした。

(4) ヤコブは神<sup>かみ</sup>の使い<sup>つか</sup>とすもうをして { ( ) もものつがいをはずされた。  
( ) おなかをキックされた。

(5) ヤコブはすもうをしたとき { ( ) まけたのでいつまでもないていた。  
( ) 神<sup>かみ</sup>さまの祝福<sup>しゅくふく</sup>をもらうまで、はなれ  
なかった。



2. ヤコブは神<sup>かみ</sup>さまによって<sup>な</sup>名まえを<sup>か</sup>変えていただきました。さて なん  
という<sup>な</sup>名まえでしたか？ くみあわせて 字<sup>じ</sup>をかんがえましょう。



ヤコブ



こたえ

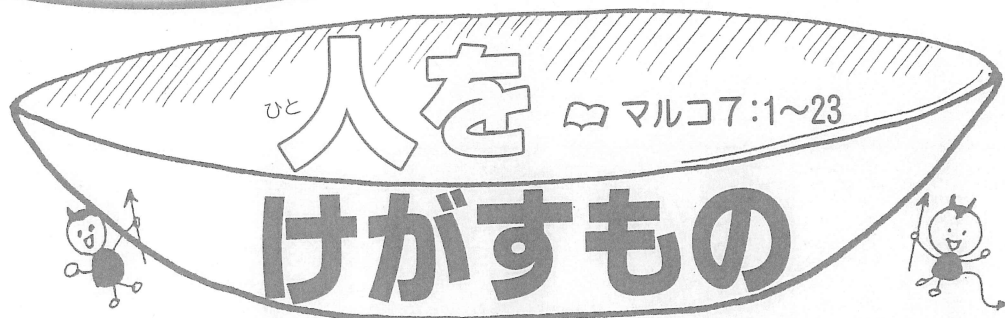
--	--	--	--	--

(ヒント: ある国の名まえだよ!)



7月29日

なまえ



1. きのうのお話にててきたパリサイ人たちは 汚れをきよめるための  
どんな言い伝えをまもりつづけていましたか? ○のところにあて  
はまることばを  の中からさがして書きましょう。

- ① 食事のまえには いっしょうけんめい ○ をあらった。  
②  から帰ったときは  を きよめた。  
③ 食べものをいれる  を とても よくあらった。



いち ば て み しょつき  
市場・手・からだ(身)・食器

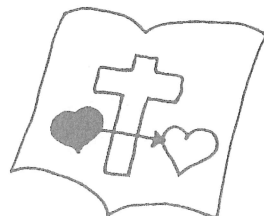
2. 外がわばかりきれいにしていた パリサイ人たちのかんがえのまちがいを  
教えるために、イエスさまは何と言われましたか?(きのうの暗唱聖句ですよ!!)



\_\_\_\_\_ で  
\_\_\_\_\_ から出てくるもの、  
\_\_\_\_\_ が \_\_\_\_\_ を汚すのである。  
マルコ7:20

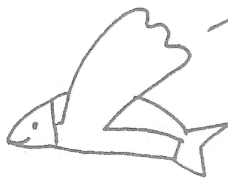
3. わたしたちのきたない♥は、どうすればきれいな♥になれますか?  
○をしましょう。

- ( ) 牛乳をのんで白い♥にしろ。   
( ) そうじきで すいとってらう。   
( ) イエス様のじゅうじかのみがわりを信じる。  
( ) 命のパンであるイエス様を心におむかえする。



8月5日

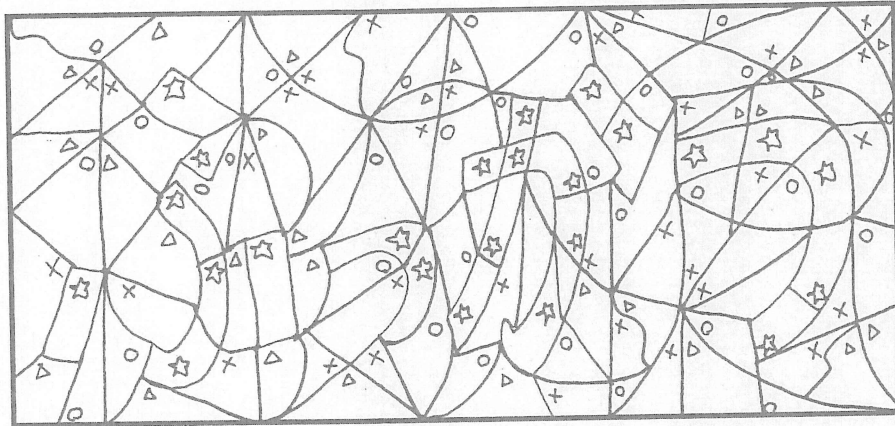
なまえ



# 生きて<sup>い</sup>いる<sup>もの</sup>者の<sup>かみ</sup>神

マルコ12:18~27

1. きょうのお話<sup>はなし</sup>にでてきたサドカイ人<sup>ひと</sup>たちは、イエス様<sup>さま</sup>にどんな質問<sup>しつもん</sup>をしましたか？ 答え<sup>こた</sup>はパズルにあります。☆のところ<sup>いろ</sup>だけ色をぬりましょう。

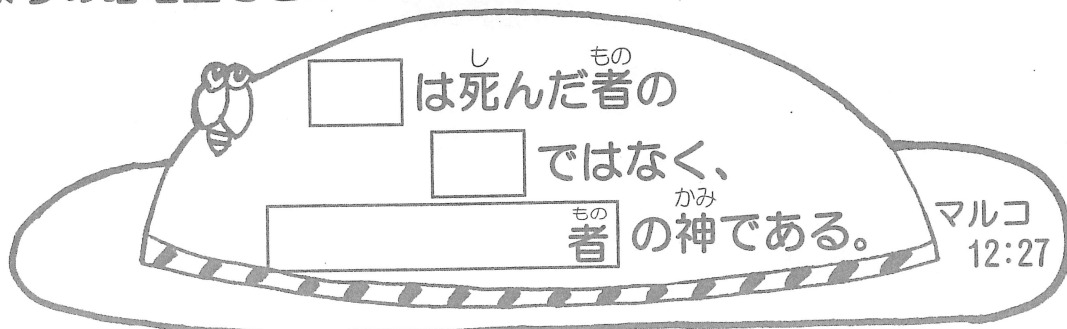


2. イエス様<sup>さま</sup>は永遠<sup>えいえん</sup>の命<sup>いのち</sup>と復活<sup>ふっかつ</sup>をわたしたちにくださいます。そのことを信<sup>しん</sup>じるわたしたちは どん<sup>せいかつ</sup>な生活<sup>かみさま</sup>をするなら 神様<sup>よろこ</sup>に喜ばれるでしょう。あてはまると思<sup>おも</sup>うことに○をいれましょう。

- ( ) 今<sup>いま</sup>が楽しければいいので ゲームなどしたいことだけする。
- ( ) 今<sup>いま</sup>が苦しくても 永遠<sup>えいえん</sup>の命<sup>いのち</sup>があるので がんばる!!
- ( ) 永遠<sup>えいえん</sup>にイエス様<sup>さま</sup>といっしょにおれることを思い、地上<sup>ちじょう</sup>に生きて<sup>い</sup>いるあいだは神様<sup>かみさま</sup>と人<sup>ひと</sup>によろこばれる生きかたをする。
- ( ) 死<sup>し</sup>んでしまえばすべてが終わるので、お金<sup>かね</sup>をたくさんためて、大きな家<sup>おお</sup>にすんで、たのしいことだけをたくさんする。



3. きょうの暗唱<sup>あんしょうせい</sup>聖句<sup>せいこ</sup>をかんせいしよう。



8月12日

なまえ

# いちばんたいせつなこと

マルコ12:28~34

1. 律法学者が「いちばんたいせつないましめはなんですか」と聞いたとき、イエス様が言われた二つのこたえを完成させましょう。(右のヒントをみてね!)



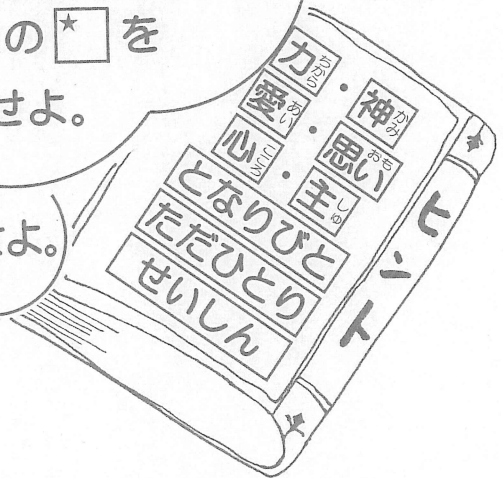
★ なるわたしたちの★ は、  
 の★ である。  
 ★ をつくし、 をつくし、  
 ★ をつくし、★ をつくして  
 ★ なるあなたの★ を

★のところは  
 かん字です。  
 おなじ字も  
 つかってね。

自分を★ する  
 ように

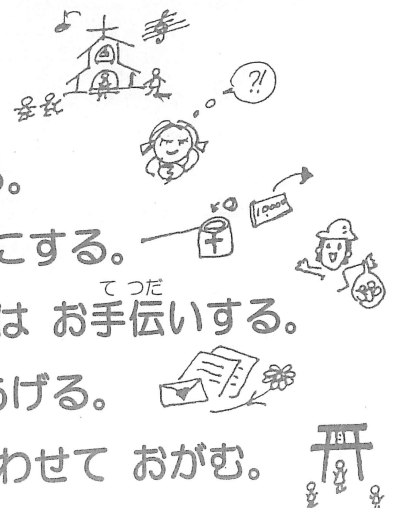
あなたの を★ せよ。

マルコ12:29~31



3. 「神さまを愛すること」と「となり人を愛すること」がいちばんたいせつなことです。下の文で、そのイエス様の教えにあっていていると思うものに○をいれましょう。

- ( ) 教会学校の礼拝に休まず出席する。
- ( ) お祈りの時に ほかのことをかんがえる。
- ( ) 献金は、もったいないので すこしだけにする。
- ( ) おとしよりのひとの荷物が重そうな時には お手伝いする。
- ( ) 病気のおともだちのため お祈りしてあげる。
- ( ) 友だちがするから 神社にいったて 手をあわせて おがむ。



8月19日

なまえ

# まことのけんきん

マルコ12:41~44

1. イエスさまが神殿で人々の献金けんきんをしているようすをのぞいたら、  
とき、お金もちの人々と ますしい女の人とは どんなところがちがっ  
ていましたか？ あてはまるほうを 線でむすびましょう。



- ・ たくさんのお金かねをなげいれていた。
- ・ レプタ2枚を 心こころからささげた。
- ・ たいせつな生活せいかつひを 全部ぜんぶいれた。
- ・ ありあまるなかから 一部いちぶをいれた。
- ・ ますしいけれども 神かみさまにかんしゃしてささげた。
- ・ お金かねはとても たくさんあった。

2. ますしい女おんなの人は、すべてのもちもの、全部ぜんぶのお金かね(レプタ2枚)を  
ささげました。どうして、そんなことができたか 思おもいますか？

3. きょうの暗唱聖句あんしょうせいこくをかんせいしよう。

マルコ12:43

あの  は、



い 入れたのだ。

♡イエスさまがよろこばれるのは、  
お金かねも多おほい、少すくないではなくて、  
どんな心こころで ささげているかなんだね。



8月26日

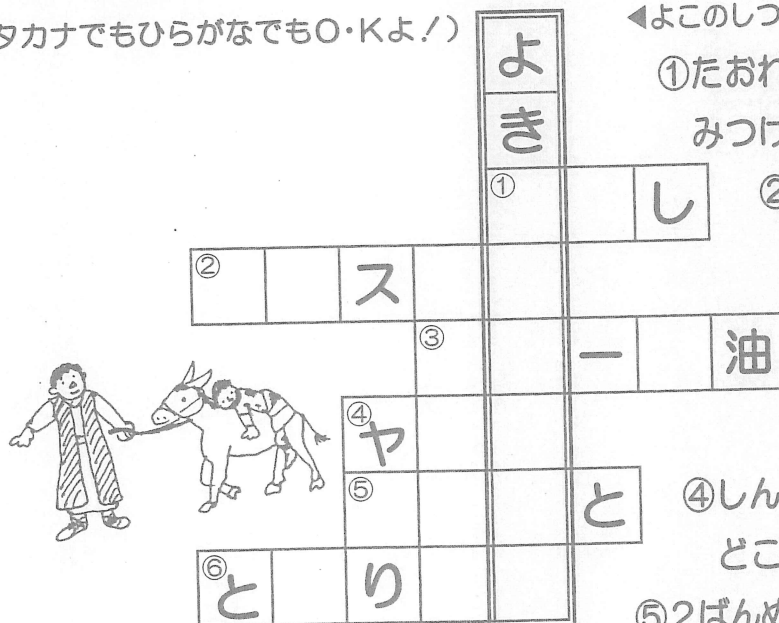
なまえ

# よきサマリヤ人

ルカ10:25~37

1. きょうのお話を思い出して、下の①~⑥の質問のこたえを  にかきましょう。さいごに  の部分にかいてある 文字をくみあわせて イエス様にほめられた人をこたえましょう。

(カタカナでもひらがなでもO・Kよ!)



◀よこのしつもん▶

①たおれている旅人をいちばんはやく  
みつけたひとは?

②このお話をしてくださったの  
は?

③しんせつな人は けがをした  
旅人に、ブドウ酒となんの  
油をぬってあげましたか?

④しんせつな人はけがをした旅人を  
どこにつれていってあげましたか?

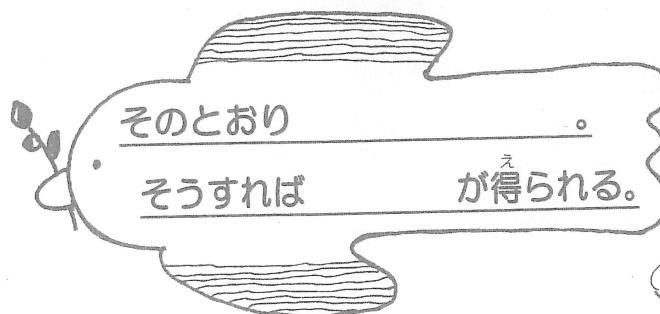
⑤2ばんめに旅人にあったが にげたのは?

⑥イエスさまは だれになるように言われ  
ましたか?

◀①のたてのこたえ▶

よ	き						
---	---	--	--	--	--	--	--

2. きょうの暗唱聖句をかんせいしよう。



ルカ10:28

3. きょうのお話をきいて あなたはどんなことを思いましたか?

--

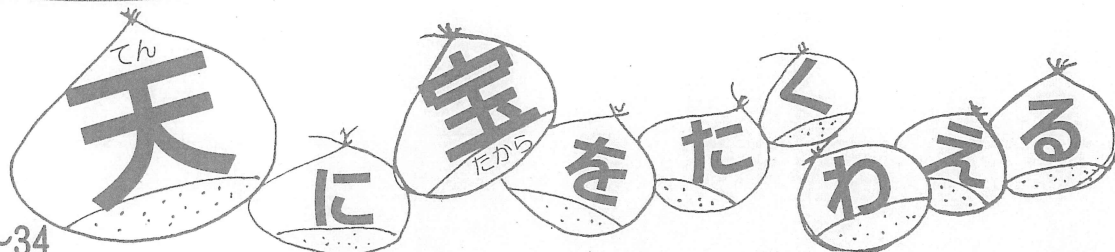


9月2日

なまえ

ルカ

12:13~34



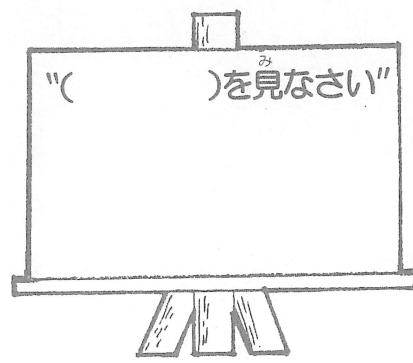
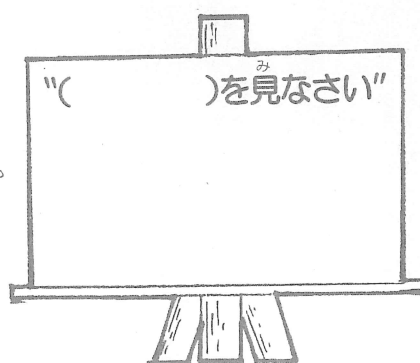
1. きょうのたとえ話を思い出して、下のお話を完成させましょう。☁️の中からあてはまることばをさがして□の中に入れてください。

ある□の畑がほうさくでした。大きな□をたてて食糧をしまっておこうと思いました。そして、自分の魂に言いました。「たましいよ、おまえには□の食糧がたくさんたくわえてある。さあ□せよ。□、□、□」と。

すると神さまが お金持ちに言われました。「□よ、あなたのたましいは 今夜のうちに□であろう」と。

と さ く あんしん くら たの  
取り去られる、食べ、安心、倉、楽しめ、  
かね も もの ながねんぶん の  
金持ち、おろかな者、長年分、飲め、

2. イエスさまは「○○を見なさい」と言われ、神さまのおまもりがあることを教えてくださいました。なにを見なさい、と言われましたか？ 2つを○でかこみましょう。また右のボードに どんなことを言われましたか書いてください。



3. きょうの暗唱聖句を  
かんせいしよう！

□に、つぎることのない□をたくわえなさい。  
ルカ12:33

9月9日

なまえ

ルカ14:15~24

# まねいておられる神



1. きょうのお話を思い出して、この主人のパーティーに出席した人に○をつけましょう。

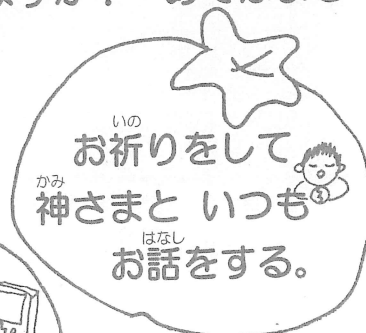
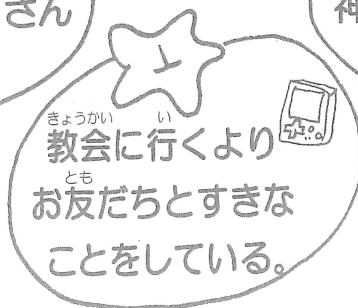
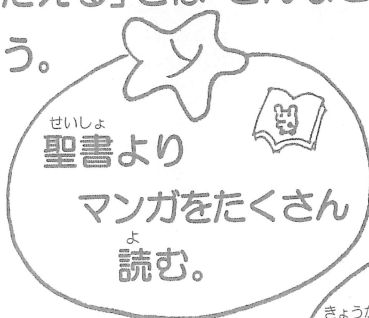
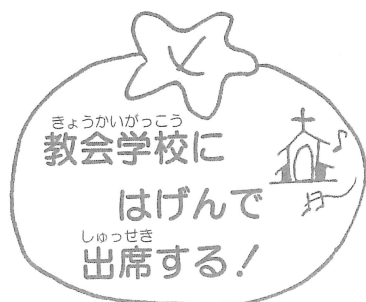


- ①( ) 招待されていた 土地を買った人。  
②( ) 招待されていなかった 貧しい人びと。  
③( ) 招待されていなかった 目や足や体の不自由な人びと。  
④( ) 招待されていた 結婚したばかりの人。  
⑤( ) 招待されていた 牛を買った人。  
⑥( ) 招待されていなかった 道やかきねのあたりにいた人びと。



2. せっかく招待されていたのに出席しなかったのは どうしてだと思えますか？ その理由を考えましょう。

3. 神様はわたしたちを いつも 神様のところへ来るように 招いてくださっています。「神様の招きにこたえる」とは どんなことだと思いますか？ あてはまる☆に色をぬりましょう。



9月16日

なまえ






かみ

コルカ 15: 1 ~ 32

# 神のもとにかえる

1. ほうとう息子のお話を思い出して、下の文をかんせいしましょう。

ある人に \_\_\_\_\_ 人の <sup>むすこ</sup>むすこがいました。そのうちの1人の  
お \_\_\_\_\_ <sup>むすこ</sup>むすこは、家にいるのがいやになり、おとうさんの  
 \_\_\_\_\_ <sup>い</sup>を おとうさんの 生きているうちにわけてもらって  
\_\_\_\_\_ <sup>で</sup>へ 出かけました。  
\_\_\_\_\_ <sup>ある</sup>のあるうちは、<sup>とも</sup>友だちと いっしょに <sup>たべ</sup>食べたり、<sup>の</sup>飲んだり、  
あそんだりできていましたが、 \_\_\_\_\_ もなくなり、ついに \_\_\_\_\_   
の <sup>た</sup>食べる \_\_\_\_\_ <sup>おも</sup>で、おなかを いっぱいに したい と思うほどでした。  
ある日、 \_\_\_\_\_ <sup>ひ</sup>むすこは、わがままだった 自分に <sup>しぶん</sup>気が つ  
き、 \_\_\_\_\_ <sup>かえ</sup>の ところへ <sup>けっしん</sup>帰る 決心を しました。  
トボトボと 歩いて 家に 帰った 弟 <sup>むすこ</sup>を \_\_\_\_\_ <sup>おお</sup>は 大よろ  
こびで <sup>むかえ</sup>むかえ、ゆるして あげました。ず〜っと 待っていたのです。  
\_\_\_\_\_ <sup>むすこ</sup>むすこは、 \_\_\_\_\_ <sup>いちばん</sup>の ところにいる ことが 一番  
\_\_\_\_\_ <sup>こころ</sup>しあわせだと <sup>おも</sup>心から そう 思いました。 <sup>このやさしいおとうさんは</sup> <sup>じつは「神さま」のことだよ</sup>

2. おとうさんの大よろこびしているようすを見て、お兄さんむすこは とも  
もおこりました。おとうさんは、お兄さんに 何と言いましたか？ ことばを見  
つけて 書きいれましょう。

(字が ひっくりかえってる?)



こ  
子よ、

\_\_\_\_\_ いっしょにいるし、

また

\_\_\_\_\_ あなたのものだ。

\_\_\_\_\_   
あなたは \_\_\_\_\_   
\_\_\_\_\_   
わたしのものは \_\_\_\_\_   
\_\_\_\_\_ いっつも \_\_\_\_\_

9月23日

なまえ



# いつまでもつづく命

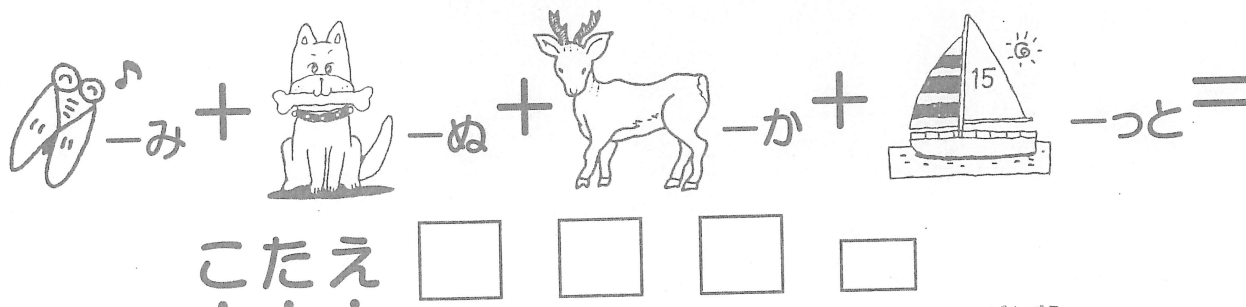
いのち

ルカ 16:19~31

1. 下の文は、きょうのお話にでてきた「ラザロ」と「金持ち」のことを書いたものです。どちらのことについて書かれているでしょう。「ラザロ」には㊦、「金持ち」には㊧と書きいれましょう。

- ( ) ㊦ 上等の着ものをきて、いつもきれいにしていた。
- ( ) ㊦ ぜいたくに、あそんでくらしていた。
- ( ) ㊦ 体に できものができ、とてもつらい生活だった。
- ( ) ㊦ 死んだあと、火につつまれて苦しんでいた。
- ( ) ㊦ 金持ちの家の玄関にすわって食べのこしをもらっていた。
- ( ) ㊦ 死んだあと、すばらしい天国に行けた。
- ( ) ㊦ ラザロがこまっていたのに、知らん顔していた。
- ( ) ㊦ 生きているとき、つらい中でも、神さまを信じていた。

2. 永遠のいのち、イエス様のことを知るために、私たちが読むべき本は何でしょう？（絵の計算をヒントにね!）



3. きょうの暗唱聖句をかんせいしよう。正しいじゅんばんに番号をつけましょう。

（✠）イエスさまを信じて 天国でなぐさめをいただこうネ!）

( )	( )	( )
あなたは苦しみをだえている	今ここでは	彼は慰められ

ルカ 16:25



9月30日

なまえ




# いの けんそんな祈り



ルカ18:9~14

1. きょうは「パリサイ人」と「取税人」のお祈りのちがいについてイエス様から教えていただきました。下のお祈りのことばはだれのお祈りでしょうか。  
「パリサイ人」のお祈りは①、「取税人」のお祈りには②と( )に書きましょう。



( ) つみびと  
罪人のわたしを  
ゆるしてください。

( ) た  
立って  
じぶん じしん  
自分自身にむかって  
いの  
祈った。

( ) した  
下をむいて  
じぶん  
自分をはずかしく  
おも  
思いつつ  
いの  
祈った。

( ) しゅぜいにん  
この取税人の  
にんげん  
ような人間でない  
かんしゃ  
ことを感謝します!

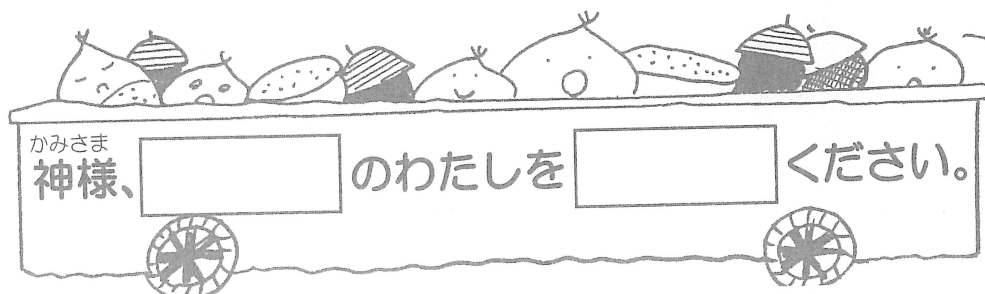
( ) しゅうかん  
一週間に  
ど だんじき  
二度も断食  
しております。

( ) とお  
遠くはなれて  
た  
立っていた。

2. イエス様はどうしてパリサイ人の祈りより取税人の祈りをよろこばれたのでしょうか。あなたの考えを書いてください。



3. きょうの暗唱聖句をかんせいしよう!!



ルカ  
18:13